

2016年10月6日

## アナログ・デバイセズ、超低ノイズ MEMS 加速度センサー ADXL354/355 を発表 ～インフラモニタリングの早期診断／予知を可能に～

アナログ・デバイセズ株式会社

[アナログ・デバイセズ社](#) (NASDAQ:ADI) は本日、3軸 MEMS 加速度センサーの新製品 ADXL354 および ADXL355 を発表しました。両製品は、振動を高分解能かつ超低ノイズで計測します。ワイヤレスセンサーネットワーク経由で計測データを伝達することで、各種構造上の欠陥を早期に検知することができるようになります。また、低消費電力のため、バッテリー寿命を延ばし交換頻度も減らすことで、最終製品の稼働耐用期間を延長できます。両製品が実現した低消費電力および低ノイズ性能により、例えば構造ヘルスマニタリングのように微小振動を正確に計測することが要求される計測機器においても、コスト効率の高い製品開発が可能になります。さらに、この2つの加速度センサーの特長である傾斜安定性により、適合温度範囲のもと長時間にわたり優れた繰り返し精度を提供できるため、慣性計測ユニット (IMU) や傾斜計、無人航空機 (UAV) の測位および航行システムにも最適です。本製品では、あらゆる状況下で傾斜の反復計測が可能となり、過酷な環境下でも頻繁なキャリブレーションを行うことなく、誤差を最小限に抑えます。

### 最適なアプリケーション

慣性計測ユニット

構造ヘルスマニタリング

地震計

傾斜検知

ロボット

コンディショニング・モニタリング

### 主な機能と特長

低ドリフト : 0.15mg/°C

超低ノイズ密度 : 20  $\mu$ g/ $\sqrt{\text{Hz}}$  (ADXL354)、25  $\mu$ g/ $\sqrt{\text{Hz}}$  (ADXL355)低消費電力 : 測定モード 150  $\mu$ A (ADXL354)、200  $\mu$ A (ADXL355)待機モード 21  $\mu$ A (ADXL354 / 355)

ADXL354 および ADXL355 の温度安定性の保証値は 0g オフセット係数 0.15mg/°C (最大) です。この安定性は、機器メーカーがキャリブレーションやテスト作業に伴うリソースや経費を最小限に抑えながら、より高いスループットを実現するのに貢献します。さらに、ハーメチックパッケージ型としたことで、最終製品出荷後も長期にわたり、仕様に適合した繰り返し精度及び安定性を確実に発揮します。

他にも、フルスケールレンジ (FSR)  $\pm 2g \sim \pm 8g$ 、1 Hz ~ 1 kHz の間で選択可能な周波数デジタル・フィルタリング、200 $\mu$ A 以下の消費電流で 25 $\mu$ g/ $\sqrt{\text{Hz}}$  の低ノイズ密度等の特長を備えた ADXL354 および ADXL355 の加速度センサーは、これまでの遥かに高額なデバイスと同等の性能を、より少ない消費電力、BOM コスト (部材費) で実現します。

## 価格と提供時期

下記表中の価格は米国での価格です。

製品	出力 インターフェース	サンプル出荷	量産出荷	1,000 個受注 時の単価	パッケージ
ADXL354	アナログ	営業担当にお問い合わせください	営業担当にお問い合わせください	25.43 ドル	6x6 mm 14 ピン LCC
ADXL355	SPI	営業担当にお問い合わせください	営業担当にお問い合わせください	28.25 ドル	6x6 mm 14 ピン LCC

## 【関連資料】

- 各製品の概要、データシートのダウンロード、サンプル、評価用ボード等の詳細はこちらよりご参照ください。スペックの詳細、ブロック図、動作原理、概寸、技術資料・データ等はデータシート (英文) に記載されています。

ADXL354 <http://www.analog.com/jp/ADXL354>

ADXL355 <http://www.analog.com/jp/ADXL355>

###

## アナログ・デバイセズについて

アナログ・デバイセズは、半導体製品とソリューションを提供しています。1965 年に設立され、世界をリードする信号処理技術で「アナログとデジタル」「夢と現実」との懸け橋を担ってきました。

「[想像を超える可能性を](#)」という新たなスローガンを掲げ、イノベーションを加速し、ブレークスルーを生むソリューションをお客様と共に切り拓いていきます。 <http://www.analog.com/jp>

■本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先■

アナログ・デバイス株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 [marcom.japan@analog.com](mailto:marcom.japan@analog.com)

または

株式会社プラップジャパン 担当：谷本、宮原

電話 03-4580-9109 [analogdevices.pr@ml.prap.co.jp](mailto:analogdevices.pr@ml.prap.co.jp)